

【3面より】 戦闘機の爆買いなど、どれも平和憲法と核兵器廃絶の先頭に立つべき被爆国の日本の役割に反する」と指摘しました。岡田まなみ、藤沢やよい両高松市議も参列しました。

被害者の会の水谷剛

会長代理は「世界では核兵器使用のおそれや『核抑止論』があるが、世界の大きな流れとして『核兵器をなくそう』という運動や努力が、核兵器禁止条約という形で実を結びつつある」とのべました。

四国いつせい宣伝 白川候補

「日本共産党の議席奪還を必ず」と四国ブロックのいつせい宣伝が9日、四国各地の駅頭などで行われました。白川よう子四国比例候補は、高松市で香川県の田辺健一東部地区委員長と訴えました。

白川氏は、岸田政権が専守防衛に反する敵基地攻撃能力をもって大軍拡と戦争をする国づくりをすすめていると批判。「日本は戦争する準備ではなく、憲法9条を持つ国として東アジアや世界へ平和の枠組みを広げていくことこそ必要だ」と述べました。また、岸田政権を倒すために市民と野党の共闘を大きく



郷土辞典「笠居郷探訪」(一部抜粋) 19 浜海街道 著者 立山 信浩

(1) 志度街道の別名 讃岐五街道の1つで、常盤橋(ときわばし)を起点に城下を東に抜け、千代橋を渡って春日川、古高松、牟礼、津田を経て大阪峠から阿波に向かった。ほぼ海岸線に沿って東に向かう街道であったことから、浜街道と通称された。

※ 昭和29年(1954)、海岸線を伝う県道16号(高松王越坂出線)が開通したことにより、峠越えを伴う旧浜街道は歴史的役割を終えた。その後は荒廃が進み、現在は通行不能箇所も随所にある。

(3) 臨海産業道路の愛称

(2) 笠居郷の浜街道 旧浜街道。かつての笠居郷北部には、高松城下を出て坂出の江尻(えじり)で丸亀街道につながる脇往還が通っていて、浜街道(笠居郷の浜街道)と呼ばれていた。香西の柴山を経て神在川窪までは平坦な浜辺の道だが、その先はおんど峠、北坂峠(亀水峠)、木沢越え、鎌の刃越えと、4つの峠越えをして坂出江尻に至る道であった。明治後期になっても、笠居郷の主要街道であった。

※ 五色台トンネルの開通は昭和54年(1979)8月 ※ 高松坂出有料道路の併用開始は昭和56年(1981)3月27日。無料開放は平成23年(2011)3月27日。有料期間はちょうど30年間。



総選挙での奮闘誓う 各地で後援会のつどい

8月25日午後、日本共産党の香川県後援会総会が開催され、県内各地から300人が参加しました。そして、来たるべき総選挙での躍進と、比例四国ブロックでの白川候補の必勝を誓い合いました(詳細は次週号)。

これに先立ち、日本共産党の白川よう子四国比例候補は8月7〜9日、香川県内5市で相次いで結成された後援会のつどいに参加し、「来たる総選挙で四国の共産党の議席を奪還するため力を合わせよう」と訴えました。



8日は高松市の南部地域後援会の総会に岡田まなみ市議と参加。白川氏は、能登半島地震の被災地を視察したことを報



告し、「石川県珠洲市の地面の隆起現場をみて、危険な原発は一刻も早く廃炉に、自然エネルギーへの転換が必要だ」とのべました。

「国民のいのちや暮らしを放置して9条改憲の暴走をし、大軍拡に突き進むのは許されない。東アジアの平和構築を目指すし、総選挙で必ず勝利したい」と語りました。

岡田氏は「自分が衆院四国比例の候補者になっ



たつもりで総選挙に取り組む」と決意を表明しました。

白川氏は高松市のほか、丸亀城坤後援会、三豊市後援会、東かがわ市後援会、観音寺市後援会で開かれた地域後援会結成のつどいでも訴えました。

東かがわ市では「夕涼みのつどい」が開かれ後援会員など33人が参加。白川氏と石田まゆ衆院香川2区候補もバーベキューを食べながら楽しく懇談。三豊市では事務局長から、得票目標を達成するため、二ユース発行など6点を提起。4人が発言し、白川氏も応えるなど活発な交流がありました。

暑台教太

「暑い・あついー!」体温を上回る異常な暑さです。20年前までは体温を超す気温は稀なことでした。しかし今や日常茶飯事。気候危機が深まっています。

早明浦ダムは大丈夫か、暑さの上に渇水ではたまったものではないですね。幸いにして渇水の危機は今のところ聞こえてきません。

気温も暑いですが、政治の世界も熱くなってきました。岸田首相の退陣表明で「誰が次の自民党総裁になるのか」マスコミ挙げて持ち上げに躍起です。新しい首相が選ばれたら、すかさずその人気のあるうちに解散総選挙に打って出るのではの声が盛んです。10月投票説が濃厚とも憶測が流れています。

1996年総選挙で山原健二郎氏が高知1区で当選して、春名なおあき氏が比例で当選して共産党が四国で2議席獲得。この時香川県で日本共産党が比例4万票を獲得しました。2000年総選挙でも4万3千票を獲得して、春名再選を果たしました。

今度こそ香川県で日本共産党比例代表で4万票を超える得票を得て、白川よう子さんを国会に送りたいものです。自民党総裁に誰がなっても「裏金・金権の自民党政治」は是正されません。「日本共産党を伸ばす事」が政治改革の第一歩ではないでしょうか。